

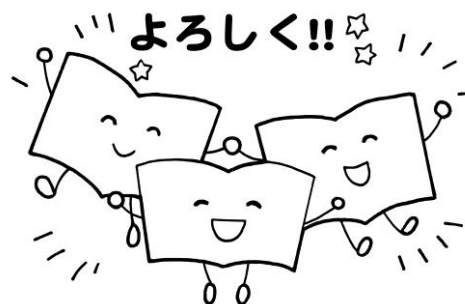


今回のおしらせ
●司書の紹介
●課題図書紹介



『学校司書』が来ます。

今年から『学校図書館運営支援員』の名前が『学校司書』に変わりました。『司書』とは、本の専門家です。保健室には保健の先生がいらっしゃるように、図書室には『司書』と覚えてくださいね。小学校は月二回、中学校は月一回位のペースで回ってきます。(薦原小・すすらん台小・梅が丘小・名張中はモデル校のため、月三回ほど)



司書は学校図書館「みなさんの役に立つため」にいます。調べ学習や、読みたい本、知りたいことなど何でも聞いてください。いそがしそうで聞にくい時があるかもしれませんが、でも、そういう時でも大丈夫ですから、いつでも遠慮なく聞きにきてくださいね！



きむら ユミ子

担当校：薦原小・梅が丘小・赤目中・桔梗が丘中・北中

好きな本：アザール (分類：絵本)

ひとこと：見かけたら声をかけてくださいね！しょうもないかな？と思えることでも、なんでも聞いてくださいね。

ひろおか ゆき子

担当校：名張小・比奈知小・美旗小・つつじが丘小・名張中

好きな本：バムとケロ (分類：絵本)

ひとこと：みなさんこんにちは。図書室へは時々しか行けませんが、見かけたら声をかけてくださいね。

さかた ひろみ

担当校：蔵持小・箕曲小・錦生赤目小・桔梗が丘小・桔梗が丘南小・桔梗が丘東小・すすらん台小・百合が丘小・南中

好きな本：モモ (分類：943工)

ひとこと：くまモンのエプロンが目印です！今年はコマさんのエプロンにしようか考え中。車にもジバンヤンとコマさんがいます。他の学校にも行くことがあるので、見つけたら話をしに来て下さいね！

なんでも 聞いてね！



ミステリーの本、ありますか？

日本史について調べたいのですが、資料ありますか？

朝読のおすすめは？

サッカー部んだけどサッカーの本ないですか？

教科書にのってる本は？作者の別の話は？

今年の課題図書が発表されました。

各学校にも入る予定ですので、ぜひ読んで感想文を書いてみましょう。

2015年課題図書

夏の朝

本
田
昌
子
木
村
彩
子
画



『夏の朝』 著：本田 昌子 絵：木村 彩子 発行：福音館書店（分類：913 ホ）

第16回児童文学ファンタジー大賞佳作を受賞した作品です。住む人がいなくなり、取り壊されるのを待つばかりの祖父の家。祖父の一周忌でその家を訪れた莉子は、「蓮の花の中には人の想いがつまっていて、花が咲くときに鳴る『ぼん』という音を聞いた人は、その想いを受け取る」という話を聞きます。庭に咲いている蓮の花の音を聞こうと泊まっていく莉子ですが…。

この本は意外なことだらけ。表紙の絵は水彩に見えますが、実は油彩です。そしてなんとこのお話、タイムスリップするのです。夏休みにピッタリの本ですので、ぜひ読んでみてください。

『ブロード街の12日間』 著：デボラ・ホブキンソン 発行：あすなろ書房（分類：933 ホ）

ビクトリア朝のロンドン。コレラ（コレラ菌によって起こる急性胃腸炎。ひどいと死ぬこともある。）が空気感染すると信じられていたこの時代、コレラの感染源を突き止めたジョン・スノウ博士の実話を元にしたお話です。親も家もなく、そして、だれにも言えない秘密をかかえた13歳の少年イール。毎日いろいろな仕事で精一杯生きていましたが、ある日、ねぐらにしていたブロード街でコレラが発生します。友だちや親切にしてくれた人が次々と倒れていく中、イールはスノウ博士とともに、コレラの感染源をつきとめていきます。たった12日間の出来事が濃縮された、ハラハラドキドキの一冊です。



『うなぎ 一億年の謎を追う』

著：塚本 勝巳 発行：学研教育出版（分類：487 ツ）

みなさんは「うなぎ」が好きですか？土用の丑の日にはスーパーにずらりと並んでいますね。実は、うなぎは謎の多い生物で、生態はほとんどわかっていません。どこで卵を産んでいるのかすら分からなかったのですが、著者の塚本勝巳先生が2009年に世界で初めて発見しました。かかった時間は調査を始めてからなんと36年！みなさんのお父さんやお母さんが子どものころから研究をしていたうなぎマニアが、うなぎのことをわかりやすく教えてください。（ちなみに今年の土用の丑の日は7/24と8/5です。）



編集後記

今年の課題図書もおもしろい本ばかりです。『うなぎ 一億年の謎を追う』では、「うなぎは犬より鼻がいい」とか「実はうろこがある」など驚く事実がたくさんあります。『夏の朝』は読んだ後ホッとできます。『ブロード街の12日間』は病気との闘いにハラハラドキドキします。みなさん、ぜひ3冊とも読んでください。